

このたび、憲法の定める三権分立のもと、わたしたち国民に与えられた権利を行使して、司法の場で、この混迷を極める一連の教科書問題を明らかにしよう、普通の一市民であり一母親である2人が、勇気を持って行動を起こしました。

彼女たちをここまで動かしたのは、何か？彼女たちは語ります。「日々、新聞報道が伝える現状に、疑問を抱き、不安を感じているのに、ただ、事の成り行きを見守ることしかできない、それでいいのだろうか、何かできることがないだろうかという思いでいっぱいだった。」と。

そして、彼女たちが

始めたことは、主義主張、思想などにとらわれず、子どもの教育のことを純粹に考え、今、起っていることの実態を知ることでした。

議事録は開示された。しかし、それは、わたしは彼女たちとともに、独自に、資料、情報を収集し、整理分析、事の実態を把握していきました。

事実（規約改正の変更）は、何よりも真実を語りかけます。わた

問題の根っこを知ろう！

～事実（規約改正）は真実を語る～

市原 由加里

すでに幹の部分です。では、この問題の根っこはどこにあるのか？それは、問題の起こり、教科用図書八重山採択地区協議会の規約改正に始まります。それが、この一連の教科書問題の根っこの部分

私たちは、教育行政の実を共有していたところで、規約改正の変遷を時系列に並べ、その概要と考察をまとめた資料をもとに、各地で、勉強会を開催致します。

的な事実遭遇!!規約改正の意図するものが、ここに!?規約改正は、何のために行われたのだろうか？やはり、仕組みられたものであったのか？多くの八重山の住民の皆さまにも、この事を明確にして、お伝えしたいと思います。教育行政さえよく知らなかった一市民であるわたしたちが作成した資料ですから、決して難しくありません。

八重山の住民の皆さま、ぜひ、お近くで開催される勉強会に足をお運びください。健全な民主主義社会は、何が起こっているのか積極的に知ろうとすることがから始まります。多くの住民の皆さまの参加を心よりお待ちしております。また、未来の民主主義社会を支える小中高生の皆さんも、ぜひ参加ください。

【教科書勉強会】

◆石垣市内

*11月22日(火)
午後7時30分～午後

9時30分

*場所：健康福祉センター 視聴覚室

◆川平地区

*11月30日(水)

午後7時30分～午後9時30分

*場所：川平公民館

◆与那国島

*12月3日(土)

午後7時30分～午後9時30分

*場所：与那国町構造改善センター

◆西表島

*12月17日(土)

午後7時30分～午後9時30分

*場所：上原多目的集会所

*発表

市民有志(市原由加里 原告2人)

◆後援

住民の視点で教科書をえらぶ会